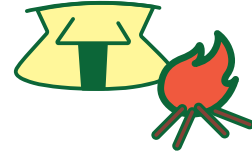




東京都立埋蔵文化財調査センター 団体見学のご案内



東京都立埋蔵文化財調査センターでは、多摩ニュータウン地域から発掘された出土品を見学することができます。旧石器時代の石器、魅力的な文様の縄文土器、古代から江戸時代までの遺跡から発見された様々な生活道具。これらの展示品は、いずれも大昔から多摩丘陵で暮らしていた私たちの祖先の生活を生き生きと伝えるものです。

中でも、多摩ニュータウン地域に多い縄文時代の遺跡や遺物については、力を入れて展示を行っています。火おこし道具や縄文土器の模様付けを体験できるコーナーなどもございます。また、併設する遺跡庭園「縄文の村」では、縄文時代の景観を復元した緑に囲まれた復元住居での火焚きを味わっていただくこともでき、歴史に初めて触れる小学校高学年の児童にとって親しみやすく、興味を引き立てる展示構成になっています。

学校行事等を計画される際は、当センターの見学を是非ご検討ください。また、先生方の研修などにもご利用いただければ幸いです（研修等でのご利用については、お電話でご相談ください）。

◆見どころ紹介

見学時間の目安は1時間半～2時間です。

本物を見て、さわる



さまざまな体験



縄文時代のムラを歩く



ぜひお越しください！

◆お申込方法

お申込みは2月3日（月）朝9時より受付し、先着順で見学日を決定させていただきます。受付開始時間以前にお送りいただいたものは無効となりますのでお気をつけください。

ホームページより申込書をダウンロードしていただき、メールでお申込みください。具体的なお申込み方法や諸注意については、1月20日（月）以降に当センターホームページ（<https://www.tomaibun.jp/>）の学校見学案内ページにてご案内いたします。

6～7月はお申込みが多いため、ご希望の日時に見学をお受けできない場合がございます。当該時期にご見学を検討されている学校様はお早めにお申し込みください。

◆交通アクセス

所在地

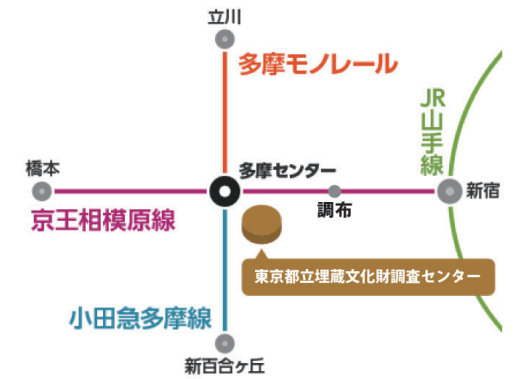
〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2

最寄り駅

京王相模原線「京王多摩センター駅」東口 徒歩約5分
小田急多摩線「小田急多摩センター駅」東口 徒歩約5分
多摩モノレール「多摩センター駅」 徒歩約7分

※近隣に大型バスの駐車場はございません。

※詳しい道順のご案内：<https://www.tomaibun.jp/news/post-93.html>



周辺の主な文化施設

- **パルテノン多摩** (042-375-1414)
公共ホールと博物館機能を持つ文化複合施設。ミュージアムでは多摩ニュータウンについて詳しく学べます。
- **多摩中央公園** (3月末まで改修中)
多摩ニュータウンの中心的な公園として改修・整備を行っています。大きな池と広い芝生が魅力です。
- **ベネッセ・スタードーム**
(<https://blog.benesse.ne.jp/stardome/>)
ベネッセビル 21階にあるプラネタリウム。小学生団体は無料
- **一本杉公園 旧有山・加藤家**
(042-371-8668) 江戸時代の古民家を移築。事前申込みをすれば無料で利用できます。

●多摩市立多摩ふるさと資料館 (042-400-5591)

多摩市内で出土した土器や石器・昔の暮らしや仕事で使われていた道具を展示。ふるさとを身近に感じられる施設です（多摩センター駅からは少し離れています）。

●KDDI MUSEUM・アートギャラリー (<https://www.kddi.com/museum/>)

通信の歴史や最新の技術の体験ができる施設です。隣接のアートギャラリーでは、美術品の鑑賞ができます。

お問い合わせ先

指定管理者

公益財団法人 東京都教育支援機構

東京都埋蔵文化財センター 経営管理課広報学芸担当

〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2

☎ 042-373-5296（平日のみ 9:00～17:00）

ホームページ：<https://www.tomaibun.jp/>

団体見学の詳細は裏面をご覧ください。



詳細はホームページをご覧ください。
コードからもアクセスできます。

